

公共用水域水質測定結果（平成 20 年度） 環境省



環境省は、平成 20 年度に国と地方公共団体が実施した全国の公共用水域の水質測定結果を取りまとめました。

このうち、シアン、ガドミウムなどの健康項目 26 項目の環境基準達成率は 99.0%（前年度比 0.1 ポイント低下）で、ほとんどの地点で環境基準を達成しています。

生活環境項目において、有機汚濁の代表的な水質指標である BOD 又は COD の環境基準達成率は、河川で 92.3%（同 2.3 ポイント上昇）、湖沼で 53.0%（同 2.7 ポイント上昇）、海域で 76.4%（同 2.3 ポイント低下）、全体では、87.4%（同 1.6 ポイント上昇）となり、河川では改善が進んでいて、前年度と同程度の水準となっています。しかし、湖沼では依然として達成率が低い状況にあり、海域では達成率が概ね横ばいで推移しています。

また、全窒素と全りんについての環境基準達成率について、海域では 84.9%（同 2.7 ポイント上昇）となりましたが、湖沼では 50.0%（同 3.6 ポイント上昇）と依然として低い水準での推移になっています。

当社では BOD、COD を中心とした生活環境項目の分析について多くの実績と経験があります。ご不明な点がございましたら、お気軽にお問い合わせ下さい。

資料 2009 年 11 月 27 日付 環境省 報道発表用資料
2009 年 11 月 27 日付 EIC ネット HP

水質分析箇所 清水いより

